取扱説明書

内容：ヌアンスは前部と背部の修復を考慮しデザインされた光治療型ナノ合成樹脂である。限りなく自然の歯に近い物理修復を行える色彩調整のみならず高い物性がヌアンスの特徴である。ヌアンスは簡単に奇麗な美容修復を施せる。

ヌアンス・コンポジット	ユニバーサル	背部	流動性
圧縮強度	356 MPa	504 MPa	329 MPa
柔軟性強度	118 Mpa	177MPa	145 Mpa
詰め物	78% wt. 66% vol.	92% wt. 82% vol.	81% wt. 62% vol.
体積収縮度	1.9%	1.5%	1.88%（直線状）

特徴：

ヌアンス・ユニバーサル・コンポジットは下記使用用途に適している：
- 前部と背部の歯の直接補修（クラス１ ークラス５）
- 未反っ歯の修復
- 砕けた王冠などの口内修復

ヌアンス背部用合成物質は下記使用に適している：
- クラス１とクラス２の虫歯の直接治療

ヌアンス流動合成物質は下記使用に適している：
- 背部もしくは前部の歯の直接治療
- 虫歯のベース／ライナー
- 砕けた王冠の構内補修

禁忌：

メタクリルモノマーに対しアレルギーや過剰反応を示す患者

不適合：

パルプ保護や仮設補修に対し、ユージノールを使用している物質を使わない事。ユージノールは修復硬化システムプロセスの遅延のリスクが有る

注意事項：

1. 物質安全性
- メタクリルモノマーに対する過剰反応を有する患者に対しては使わない事。過剰反応があった場合、使用を止め、医師の意見を求める事
- 臨床医は過剰反応を防ぐため、手袋の使用を推薦する。
- 目や肌への接触を防ぐ注意をする事。
  - もし物質が目に入った場合は適温流水による洗眼を行い、必ず医師の診断を受ける。
  - もし物質が肌に接触した場合、すぐにアルコールで拭き落とし、十分な量の水を使い洗い流す事。
- 患者による誤飲を避けるよう注意 誤飲した場合、すぐに医者に連絡するように
- 混交を避ける為、患者へシリンジからの直接投入は避ける事。使用前に物質をパッドに載せ、混ぜる事
- 流動式の針先の再使用は避ける事

2. 使用に関する事前対策
- ヌアンスを他社の混合樹脂と混ぜない事 混合物質の混ぜ合わせは失敗補修のリスクを高める。ヌアンスの重ね合わせは結構
- 虫歯治療の場合、ライニングをすべて除去する事。
- 完全重合の為には、まずチャートを確認し、歯科用キュアリング・ライトをできるだけ混合樹脂に対し、縦に当てつける。
- 完全重合達成の為にはキュアリング・ライトの強さが適用か確認する事。適用キュアの為にはDiscus Dental’s Flashlite Magnaを使用する事。

キュアリング・ライト	ライト	光強度と波長レンジ
慣例	ハロゲン・ランプ	光強度は300-550 mW/cm²、波長は400-415 nm Lamp
プラズマ・アーク	ゼノン・ランプ	光強度2000mW/cm²以上は波長レンジ400-515 nm、光強度450 mW/cm² 以上は波長レンジ400-430 nm Lamp
LED	青色LED	光強度300 mW/cm²は波長レンジ400-515 nm
FLASHlite 1401	LED	光強度1100 mW/cm²は波長レンジ460-480 nm
FLASHlite Magna	LED	光の強度1,500mW/cm² ±400 mWは波長レンジ440-490 nm

- ヌアンスは自然光でも徐々に重合する為、摘出後はすぐに使用する必要が有る。オーバーヘッドライトを弱める事を推薦する。早まって重合してしまった物は処分してください。
- ヌアンスは常温で施行すべき。

3. 保存事前対策
- ヌアンスはシリンジに表記されている使用期限を越えている場合は使用しない事。
- ヌアンスは使用していない場合は2 - 25°C / 36 - 77°Fの温度で保存しておく事
- 直射日光、過熱、火元を避ける事。
- 摘出後はシリンジのキャップをしっかりと取り付ける事。これはヌアンスを自然光や外部物質から保護します

主要材料：

- ヌアンス・ユニバーサル
  - シラネート化・バリウム・ガラス・パウダー
  - 重合前自然詰め物
  - ビスフェノールA・ディグリサイダイメハクリレート(Bis-GMA)
  - ハイドロフォビック・アロマティック・ダイメハクリレート
  - ダイカンフォアクゥイノン
- 背部用ヌアンス
  - シラネート化・ガラス・セラミックス
  - 待遇表面アルミ・ミクロ・フィラー
  - ビスフェノールA・ディグリサイダイメハクリレート(Bis-GMA)
  - トライエチルエネグライコール・ダイメハクリレート(TEGDMA)
  - ハイドロフォビック・アロマティック・ダイメハクリレート
  - ダイカンフォアクゥイノン
- 流動型ヌアンス
  - シラネート化・バリウム・ガラス・パウダー
  - シラネート化・コロイダル・シリカ
  - トライエチルエネグライコール・ダイメハクリレート(TEGDMA)
  - ハイドロフォビック・アロマティック・ダイメハクリレート
  - ダイカンフォアクゥイノン

• 臨床手順

1. 自社基準に基づき標準的に歯を奇麗にし用意する。
2. 製造元の指示に従い合成材を適用
3. ヌアンス合成物質を設置し、光重合を行う。
- ミクロの漏れや知覚過敏を避けるため、流動型ヌアンスをライナーとして虫歯に使用。指示チャートの基づき光重合を行う。
- 周囲の歯の色に合わせる。最も望ましい結果にはヌアンス・ユニバーサルとヌアンス・ユニバーサル・エナメルを使用
- 適当な物質を虫歯に適用し、指示チャート通りに光重合を行う。注意ーヌアンスは推薦治療深さ以上の纏め治療は避ける事

4. 形を整え、ダイアモンド先の器具を使い咬合を調節 シリコン材質先、もしくは磨き用ディスクを使い使用部分を磨く

重合深度に基づく治療時間

ヌアンス・ユニバーサル

タイプ	重合時間(秒)	重合深度(mm)		
			A1, A2, A3, A3.5, A4,	OA2,
			B1, B2, B3, C3, BLX,	OA3,
		T	BL, EG, EY	OA4
LED//ハロゲン	20	2	1.5	1
プラズマ・アーク	5			

背部ヌアンス

タイプ	重合時間(秒)	重合深度(mm) A2, A3
LED//ハロゲン	20	1.5
プラズマ・ア	5	

流動型ヌアンス

タイプ	重合時間(秒)	重合深度(mm) A1, A2, A3, A3.5, BL, EY	CV, OA3
LED//ハロゲン	20	1.5	1
プラズマ・アーク	5		

使用先：
Discus Dental, LLC
Culver City, CA 90232 USA
アメリカ合衆国：
(800) 422-9448

注意：アメリカ合衆国連邦法上、歯科医以外への販売は禁じられております。